

良質で加工適性に優れた大麦新奨励品種 「ファイバースノウ」の特性

福島県農業試験場会津支場

平成8～13年度 麦類奨励品種決定調査成績書

分類コード 02-03-01000000

部門名 普通畑作物—大麦—品種

担当者 渡部隆、齋藤正明、丹治克男、二瓶直登、半沢伸治、木田義信、大谷裕行、山田英雄、服部実

I 新技術の解説

1 要旨

- (1) 大麦「ファイバースノウ」を新たに奨励品種に採用する。
- (2) 「ファイバースノウ」は、1987年度、長野県農事試験場において、「東山皮85号（シュンライ）」を母とし、「東山皮86号」を父として交配し、育成された品種である。
- (3) 「ファイバースノウ」は、標準品種の「べんけいむぎ」と比較した場合、次のような特性をもつ（表1）。
 - ア 播性は、同程度の「Ⅳ」で、出穂期、成熟期とも2～4日早い中生種である。
 - イ 耐倒伏性は「強」で、同程度かやや強く、耐雪性は同程度の「強」である。
 - ウ うどんこ病抵抗性は、同程度の「やや弱」である。
 - エ 千粒重はやや大きい。収量は同程度かやや優る。
 - オ 外観品質は優る。
- (4) 精麦特性は、「べんけいむぎ」に比べて搗精時間が短く、精麦白度・炊飯特性が「べんけいむぎ」に優り、「シュンライ」並みの高品質である（表2）。
- (5) 実需者による「シュンライ」との相対評価では、硝子率、千粒重、白度、胚乳鮮明度といった項目において、「ファイバースノウ」の方が優れており、有望である（表3）。

2 期待される効果

「ファイバースノウ」に転換することにより、会津地域を中心とした大麦生産の安定と収益性向上が期待される。

3 適用範囲

会津地域を中心とした根雪期間90日以下の地帯で、普及見込み面積は190haとする。

4 普及上の留意点

- (1) 普及対象地帯は会津地域を中心とした根雪期間90日以下の地帯である。
- (2) うどんこ病抵抗性は「やや弱」であるので、適正防除に努める。
- (3) 転換畑で栽培する場合には、湿害を回避するため、排水対策を講じる。

II 具体的データ等

Ⅱ 具体的データ等

表1 栽培特性

品種名	六条大麦「ファイバースノウ」		組合せ	東山皮85号/東山皮88号		
特性	長所 1 外観品質、加工適性に優れる 2 耐雪性「強」 短所 1 うどんこ病にやや弱い					
普及見込み面積	福島県 会津地域を中心とした積雪90日以下の地帯 190ha					
試験年次(播種年)	1996～2000年 条播					
調査場所	福島県農業試験場 会津支場(会津坂下町)		福島県農業試験場 (郡山市)		福島県農業試験場 相馬支場(相馬市)	
品種系統名	ファイバースノウ ベんけいむぎ		ファイバースノウ シュンライ		ファイバースノウ シュンライ	
株の開閉	やや開	中	やや開	中	やや開	中
出穂期(月・日)	5. 2	5. 4	4.29	4.27	4.27	4.24
成熟期(月・日)	6. 6	6.10	6. 3	6. 3	6. 7	6. 4
穂長(cm)	88	93	88	84	93	89
穂長(cm)	4.7	4.0	4.9	4.4	4.8	4.4
穂数(本/m ²)	297	348	401	404	499	504
穂の細太	中	中	中	中	中	中
耐倒伏性	強	強	強	強	強	強
耐雪性	強	強	強	中	強	中
うどんこ病抵抗性	やや弱	やや弱	やや弱	やや弱	やや弱	やや弱
子実重(kg/a)	39.0	37.1	48.6	48.7	58.5	54.9
対標準比率(%)	105	100	100	100	103	100
1L重(g)	674	671	620	607	701	689
千粒重(g)	36.2	33.2	36.0	36.5	35.6	35.2
原粒の外観品質	上の中	上の下	中の上	中の上	中の上	中の中

表2 精麦特性(条播、1998～2000年平均)

表2 精麦特性(条播、1998～2000年平均)							会津支場	
品種名	搗精歩合 (%)	搗精時間 (分:秒)	白度	搗精麦の外観			評価	炊飯 白度 (%)
				色調	条溝線 深淺度	総合		
ファイバースノウ	55.1	4:34	49.3	2	2	2	A	37.9
(標)べんけいむぎ	55.0	4:49	46.6	3	3	3	A	36.7
(比)シュンライ	55.1	4:45	48.9	3	3	3	A	—

注1) 搗精麦の外観は観察による5段階評価(1:良、3:中、5:否)

注2) シュンライのデータは、1998年を除く4年平均

注3) 炊飯白度は、会津産の50%搗精麦について東北農試(現東北農業研究センター)で調査したデータ(条播、1998～2000年平均)

Ⅲ その他

1 執筆者

渡部隆

2 その他の資料等

なし